

# 町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1  
電話：74-0212 FAX：74-0105  
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

## ▼おしどり学園 伝統文化・自然・料理・地域の魅力を再発見

### 日野郡の 元気なグループを紹介

5月21日、第2回おしどり学園を開催しました。今回は「日野郡の地域力」と題し、鳥取県日野総合事務所県民局副局長、古都憲孝さんの講演



古都憲孝さん

を行いました。

今回は、隣であったも知らないことの多い日南町や江府町のことも知り、日野町もさらに元気づけていただけたような講演をお願いしました。

県民局では「みんなで支える地域の宝」パネル展を日野郡内で開き、郡内の自治会や保存会などが伝統文化や自然郷土料理などの「地域の魅力」を守っている活動をパネルで

紹介しています。

日野町では、黒坂鏡山城下を知ろう会をはじめ、オシドリグループ、里山元気塾、ラフティングといった元気のあふれる活動を紹介しました。黒坂鏡山城下を知ろう会では、ボランティアで鏡山城周辺の整備作業が行われた話、オシドリグループでは、今やオシドリが町の観光拠点となっていることの話がありました。

多里かしわ打ち保存会の紹介もありました。サクラソウやヒメボタルは季節になると観光客が訪れるため、常時2人くらいで監視して守っているそうです。多里では大人だけではなく子どもたちも参加し地域に伝わる伝統的な郷土芸能を守っているとのことでした。

最後に、江府町の毛無山登山道整備や美用レディース加工グループ、江府町の自然を守る会の取り組みが紹介されました。

毛無山は、岡山県側しか登山道がなかったのを、地域住民が草を刈って整備し、春にはカタクリの花、秋には紅葉と、四季を通して愛される活動を行っています。また、美用レディースは、地元特産のトマトを使った加工品づくりに取り組んでいることを話されました。30代から70代の女性が会員で、今ではそれを男性が支えるかたちで活動が活性化しているということです。

古都さんは、「高齢者の経験、知識、知恵が地域の重要な宝で、日野郡の活性化に欠かせないもの」と学区生に話されました。学区生は熱心に耳を傾け、日野郡のことを知り、学ぶことができました。地域に帰って、他町でも元気な活動がたくさんあることを話していただけたものと思います。

### おしどり学園のご案内

学区生以外の人も気軽に学んでみませんか

日時 7月16日(金) 午前9時30分

場所 町公民館

内容 「地元のおいしい旬」

鳥取県で栽培され、特産として出荷している野菜の種類や旬について学びます。日野郡内でもどのような野菜が栽培され、その旬について皆さんはご存知ですか。

その他

当日は町営バスを臨時運行します。詳しくは町公民館(電話74・0212)までお問合せください



熱心に聞く学園生

## 集まってみることで 元気がなれます

### ▼出前公民館 活動紹介

町公民館では、地域の皆さんが集まってみるきっかけとして、「出前公民館」に取り組んでいます。昔懐かしい映画を見たり、お茶を飲みながら近況を話すなど、楽しく時間を過ごしています。

5月は、黒坂3区自治会と下榎老人憩いの家で、出前映画会を開き、多くの人が映画を楽しみました。プロジェクターを使って大きく映写するとテレビとは雰囲気違って、感動もより大きなものとなるようです。定期的に予定して開催される地区やそのときの要望で出かける地区などさまざまです。出前公民館で元気な地域づくりをしましょう。

☆5月実施地区 黒坂3区・下榎2区

## 平成22年度総会を開きました

### ▼町青少年育成会 活動報告

5月10日、山村開発センターにおいて、平成22年度日野町青少年育成会総会を開きました。

青少年育成に携わる関係団体が集まり、今年度の活動について協議しました。高校生マナーアップさわやか運動、夏祭りでのパトロールを引き続き行うこと

や、昨年度から取り組んでいる「家庭の日」の啓発・推進を目的とした絵画などの作品募集事業を今年度も行うことを決定しました。

青少年の健全育成は、青少年育成関係団体はもとより、地域の大人の力が必要です。地域の子どもは地域で見守り育てましょう。

## 自然の中で、発見がいっぱい

### ▼放課後子ども教室

町では、根雨小学校、黒坂小学校のそれぞれの多目的教室で

「放課後子ども教室」を行っています。月曜日から金曜日の午後3時から6時までの間、バスや家族の迎えを待つ児童が利用しています。

身近な生き物を  
観察しました

6月4日、黒坂小学校の放課後子ども教室では、鳥取県日野総合事務所福祉保健局の自然保護監視員、番原昌子さ

んを講師に自然観察を行い、1年生5人が黒坂カワコふれあい公園へ行きました。

「捕まえた生き物は優しく観察する」など、自然観察のルールを聞いた後、児童は網を使って小川をさらってみま



期待しながら網を水の中へ



どの生き物がいたかな？

## 毎月第3日曜日は「家庭の日」

家族みんながそろって、  
ともにうちとけた楽しい会話や  
気持ちのよい汗を流すなど、  
家族団らんの一日を  
過ごしましょう。

日野町青少年育成会



した。  
カワエビやカワニナなどが網に入ると、大きな歓声をあげて観察用の入れ物に移します。また、小さな小川に多くの生き物が住んでいることを知り、その名前を番原さんに教わりました。  
たくさん発見をし、感動した体験は心に残っていると  
思います。